



SSKP つくしんぼの会報紙

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

2000年4月号
(No.41)

編集～フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL 042(796)8468

まあ四月です

春です。新年度です。喜ぶべきか悲しむべきか、補助金は去年度と同レベルの活動は出来そうです。来年度のことは……考えたくないです。

なんだ「りや?

東京都から「心身障害者(児)通所訓練等事業について」という情報提供の文書が回ってきました。新年度の補助金の使い方に関する制約が並んでいます。その中でも、放課後保障を行なっているグループにおいて特に問題になる点は「補助金の対象外経費」という項目です。ここには、食料費(昼食・おやつ・お茶等)、慶弔金、各団体や協会等への負担金や会費等々、補助金から出してはならない経費がずらーっと並んでいます。それらのお金は自助努力金や負担金から出せというのです。

納得いかない

他の項目は一步譲ったとしても、こいつだけは譲れない、という項目は「おやつを補助金内から出してはならない」という

放課後保障のグループにおいて、おやつの時間は活動と生活のリズムを作るという点で活動の一貫なのです。自閉の子たち

がバラバラに遊んでいても、おやつの時間だけはみんなと一緒にでなければ食べられないという現実を与えることは、生活訓練の観点からして実際に効果的な方法なのです。作業所等で出すおやつとは種類が違うのです。にもかかわらず、禁止項目としてひとまとめにしてしまわれることにはどうにも納得出来ません。

現実は……

もともとの補助金額が少ないゆえ、おやつ代分を補助金から出すことなんて出来ていらないつくしんぼです。当然、おやつ代も送迎費も父母から徴収しています。だから、今までと何ら変わることはないとほいえ、そのことで行政



はじめてのえんそくは昭和記念公園へ

つくしんぼの外出はこれまで親子活動が中心でした。がしかし、今年初めてボランティアさんをマンツーマンでつけるように集め、親なしの活動が実現しました。

まずは母たちが頑張つて作ってくれたお弁当です。みんな美味しいおからあげを交換したり…。シユン君は嫌いなものを作りあげたり…。久々にいっぱい歩いたチカちゃんはお弁当もペロリ、ズーっと食べてたね…。

カスミちゃんは「今日は遊びすぎたからちょっとお昼寝」まだまだこれからのに…。ミコキちゃんとカナちゃんはお昼を食べたらさつそく「子どもの森」へ。(裏)(一)

おやつ食べべからず!?

待ちに待つた3/25(土) 天気は快晴!! (それは晴れ女の職員のおかげ) 子どもたちは大はしゃぎ。お母さんも大はしゃぎ。成瀬駅でボランティアたちとご対面、いざ出発!! 楽しい電車を乗り継ぎ乗組ぎ、あつとう間に昭和記念公園に到着!!

待ちに待つた3/25(土) 天気は快晴!! (それは晴れ女の職員のおかげ) 子どもたちは大はしゃぎ。お母さんも大はしゃぎ。成瀬駅でボランティアさんをマンツーマンでつけるように集め、親なしの活動が実現しました。

ささえる会」「入会・ご更新」ありがとうございました

佐治様、佐藤様、外谷場様、真野様、曾輪様、浅谷様、奥山様、内野様、角井様、広瀬様、阿部様、西京様、清水様、細野様、山田様、平井様、田口様、吉野様、上原様、佐藤様、長村様、菅原様

「寄付・ボランティア」ありがとうございました

高尾様、福井様、坂井様、加藤様、川本様、荻野様、長田様、山下様、矢野様、増田様、増田(妹)様、青井様、清田様、岡村様、生津様、鈴木様、円乗様、大久保様、高山様、小川様、雜賀様、森下様、鈴木様、岡村様、渡辺様、真鍋様、相原様、ロバート・プリチャード様

(253月)

結 & つくしんぼ 合同バザー のご案内

日時: 6月4日(日) 10:00~3:00

場所: 東急前広場

(雨天の場合は6月11日となります)

毎度お世話になっております。今年も新年度早々活動資金捻出のためのつくしんぼバザーのお知らせです。

今回のバザーははじめてつくしんぼの建物から離れ、東急前広場にて開催する運びとなりました。つくしんぼだけでは自信がないので、合同開催を通してお世話をうながすことを願っています。

なお、このバザーへの献品を広く皆さまにお願いしております。皆さまのご家庭で使わない贈答品、日用品、衣料等々がありましたら、ぜひつくしんぼ(796-8468)の方までご連絡ください。出来る限り取りに伺わせて頂きますので、よろしくお願いできましたら幸いです。



ΤΑΞΙΔΙΑ

アマツク通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



つくしんぼの活動時間は
月曜日～金曜日、放課後
～午後5時までです!!



大阪だより

三田村 敦子

めて隣あわせて座ったおばちゃん同志が「どこいきはるの」「ほなら××で乗り換えたほうがよろしいわ」と旧知のごとくしゃべっているのです。スーパーでお惣菜を物色していた私が娘に「あっ、これがおいしそうやよ」と言おうものなら「ほんまやねえ」と知らない主婦が相づちをうってくれるのです。たまたまそういう地域だったのかも知れませんが、子どもにしてもそうなのです。子どもたちがみな昔の子どもらしい子どものような気がします。

うちの娘は養護学級に通う5年生なのですが、誰に頼まれたわけでもなく近所のお友達が登下校をともにしてくれます。マラソンも伴走をかけてでてくれますし、何よりも先ず障害のある子を奇異に思わない土壌があるみたいです。

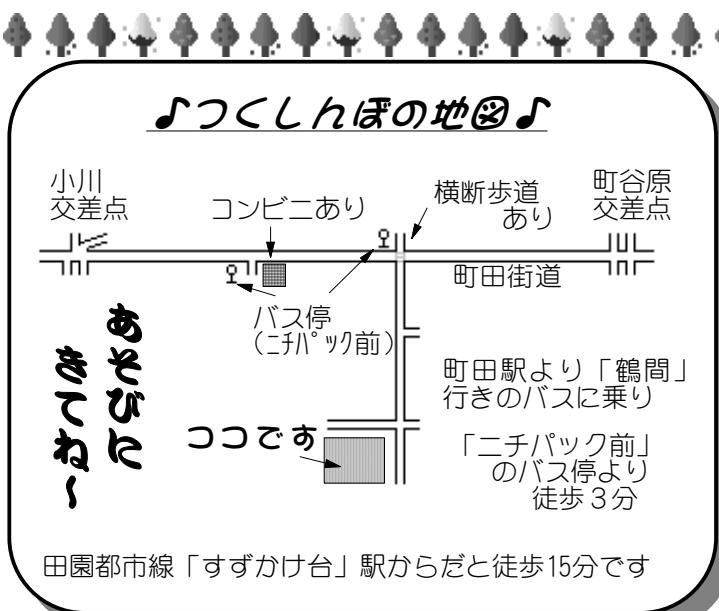
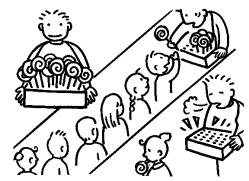
ところがだからと言って障害者が住みやすい町ではないのです。それは深刻な財政難に悩む大阪だからかも知れませんが、ハードやシステムの面では大きな遅れをとっています。

実は私は結婚して4年と同じ土地で暮らすことができないでいます。つまり転勤族の宿命なのですが、多くの転勤族と違う点は障害をもつ子どもがいることで

す。障害児・者あるいは老人問題を語るとき、今地域の時代を強調されます。地域で生きることそれは生まれ育った土地で生きることなら、私たちのような転勤族はどうしたらよいのでしょうか。子どものことだけではありません。私たちは老後をどこで過ごせばよいのでしょうか。とか言いながら現在住んでいる土地にもいろいろしがらみが出てきてもがいています。私たちと同じ悩みを持つ人に今ならインターネットで呼びかけるのも手かも知れませんが、私ってパソコンに操るより操られ「接続できません」とか表示され、毎月気がつけば空しくプロバイダー料金を引き落とされている貧乏ヒマなしお母ちゃんです。

鬱々とした日を過ごしていたのですが、最近町田での恩人に「悩んでいるときって八方塞がりでどうしようものないのだけど、ある時霧が晴れるように光が射ってきて問題は解決していくものだから」と勇気づけられました。

考えてみればつくしんばの皆さんも不運の時を乗り越えて自然体で一步一步前進しているのですものね。私もめげずに大阪から熱いエールを送ります。



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

編集後記

さて4月です。心機一転、この通信も思いきってニューデザインで!! と思っていたのですが……時間がなく去年と同じ構成のままです。（＾＾；

実はもう随分前に新しい高機能DTPソフトを購入しているんですけど、使い方を覚える隙がない。ビジュアルベーシック

クのソフトも買いこんで、子ども用のPCソフトを作るぞって意気込んでいたのですが、こっちも勉強している隙がない。でもホームページだけはなんとかマイナーチェンジしてみましたが、一度覗いてみて頂けたら幸いです。
思えばつくしんぼも今年で5年目です。早いよなあ。(虹)

(表より)
「子どもの森」には虹のハンモックや長いすべり台、霧の出る森など楽しいものがいくつぱい。ナカヤ君とユウキ君は二人仲良く虹のハンモックでゆうらゆら…。モトイ君は持ってきたフリスビーで遊んだり…。みんなそれと一緒に楽しんでいました。帰りの電車ではみんななぐつすり…。本当に疲れました…。
そして、ボランティアをして下さった皆々様、本当にありがとうございました。またあ
願いしあります!!

私たちには、ハンドイを
持つ子ども達の放課後活動の場として「ハンドイベー
スつくしんぼ」を九六年五月に開所し、おかげさまで九八年四月より補助金を頂ける団体として認められるに至りました。

しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しいのは相変わらずです。そこで皆様にお願いがございまます。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「つくしんぼをさえる会」に入会しては頂けませんでしょうか。

会費は年間、一口二千

円でお願いしてあります。会員になつて頂いた方に、毎月、この機関誌「つくづく通信」お届けさせて頂きます。

年会費の支払いは、関係者に直接お渡し頂くが、お近くの郵便局より下記の口座番号にお振込いただければ幸いです。

よろしくお願い申します。

「ハサウエイセイセイ」
ご入会 ご更新のお願い

郵便振替口座番号 00120-7-168283

加入者口座名称 フリースペースつくしんぽ